

【教職員】

(学習・生徒指導)

意識する
問いかけ

どうしたの？
どうしたい？
どれにする？
何してほしい？

(大切に
する行動)

やってみる

大切に
する行動
受け止める
ふるさとの
仲間と共に
未来を
ひらく

【教職員】

(子どもも同様)

大切に
することは



いいね
やさしいね
おもしろいね
ありがとう

経営の三本柱とその土台

1本目:一人一人に関わり、見取り、
励まし働きかけ、支える指導

- ・笑顔で機嫌良く、子どもに声をかけ、親身に話を聴き、励ます。
- ・良い行動には感情的に褒め、悪い行動には冷静に声をかける。
- ※発達支持的生徒指導を基にした戦略的コミュニケーションを

2本目:多様な子どもたちを包摂し
主体的な学習へ導く授業づくり

- ・「自己選択・自己決定」「対話」の機会がある授業
- ・発達支持的な視点のある授業
- ・見取った子どもの姿から、多様な学びを語り合う授業研修会
- ※「委ね、導く」指導観へ

3本目:よりよい人間関係を築く
ふるさと教育と特別活動の推進

- ・学区の広さを生かした校外学習
- ・活動時間を保障した子ども主体の縦割り活動や集会活動
- ・主体性や合意形成能力を育む学級会や学級活動(計画掲示)
- ※トライ&エラー&ラーンで

土台:子どもにも教職員にも
余白のある教育課程の推進

- ・勤務時間開始10分後の始業
- ・15分間昼活動(学年裁量)の設定
- ・週数に応じた授業時数および教員の持ち時数の平準化
- ・諸会議の「勤務時間内終了60分」と「長期休業中の不実施」
- ※三本柱を支えるために